

2023年

3

人の集う島へ - Keep3000! -
にし の し ま



西ノ島町の人口と世帯数

2023年1月31日

▶人口 2,609人 (男1,323人・女1,286人)
▶世帯数 1,488世帯
▶65歳以上人口 1,261人

月	火	水	木	金	土	日
27	28	1	2	3	4	5
●全町燃えるごみ収集 ●確定申告相談 (大津集会所) <9:00 ~ 11:30>	●乳幼児健診 (小向交流施設) ●確定申告相談 (波止公会堂) <9:00 ~ 11:00>	●リサイクル品(カン)収集 ●確定申告相談※要予約 (中央公民館) <10:00 ~ 16:00>	●全町燃えるごみ収集 ●確定申告相談※要予約 (中央公民館) <9:00 ~ 15:00> ●いきいき健康サロン (倉ノ谷高齢者活性化センター) <13:30 ~ 14:30>	●確定申告相談 (赤ノ江公民館) <9:00 ~ 11:30> ●人権行政相談会 (物井公会堂) <10:00 ~ 12:00>		
6	7	8	9	10	11	12
●全町燃えるごみ収集 ●確定申告相談 (珍崎公民館) <9:00 ~ 11:00> ●いきいき健康サロン (宇賀交流施設) <13:30 ~ 14:30>	●確定申告相談 (三度もーもー館) <9:00 ~ 11:00> ●いきいき健康サロン (船越公会堂) <13:30 ~ 14:30>	●埋立ごみ収集 (家電リサイクル製品を除く)	●全町燃えるごみ収集 ●古紙 (新聞紙及び折込チラシ) ●子育てサロン (美田コミュニティセンター) <10:00 ~ 12:00> ●スッカリ体操教室 (別府至誠館) <13:30 ~ 14:15>	●スッカリ体操教室 (中央公民館講義室) <9:30 ~ 10:15> ●スッカリ体操教室 (小向交流施設) <13:30 ~ 14:15> ●魅力アップ講座※要予約 (中央公民館) <19:00 ~ 20:30> 予約先:085146-0033	●新型コロナワクチン接種 (隠岐島前病院) ●土曜よるす朝市 (観光交流センター) <9:45 ~ 10:30> ●おはなしのへや <10:30 ~ 11:00> ●おはなし会 <14:00 ~ 14:30> (西ノ島町コミュニティ図書館)	直接搬入受付 <9:00 ~ 16:00>
13	14	15	16	17	18	19
●全町燃えるごみ収集	●西ノ島中学校卒業式 ●いきいき健康サロン (赤ノ江公民館) <13:30 ~ 14:30> ●法律相談 ※要予約 (別府至誠館) <14:00 ~ 16:30> 予約先:0852-21-3450	●リサイクル品(ビン)収集 ●いきいき健康サロン (物井公会堂) <13:30 ~ 14:30>	●全町燃えるごみ収集 ●子育てサロン (美田コミュニティセンター) <10:00 ~ 12:00>		●西ノ島小学校卒業式	
胃がん検診 予約受付 (3/13 ~ 24) 詳しくは P.8 参照						食育の日
20	21	22	23	24	25	26
●全町燃えるごみ収集	●春分の日 ●トリアスロン教室 (西ノ島総合公園) <9:30 ~ 12:00>	●リサイクル品 (ペットボトル) 収集 ●年金相談 ※要予約 (西ノ島町役場) <13:00 ~ 15:30> 予約先:0852-23-9540	●全町燃えるごみ収集 ●古紙 (新聞紙及び折込チラシ) ●子育てサロン (美田コミュニティセンター) <10:00 ~ 12:00> ●いきいき健康サロン (三度もーもー館) <13:30 ~ 14:30>		●新型コロナワクチン接種 (隠岐島前病院) ●土曜よるす朝市 (観光交流センター) <9:45 ~ 10:30> ●しまご特設会場※要予約 (島前集合庁舎) <13:00 ~ 15:00> 予約先:0852-61-1150 ●縁側カフェ <19:00 ~ 20:00> ●よるのブックカフェ <19:00 ~ 21:00> (西ノ島町コミュニティ図書館)	直接搬入受付 <9:00 ~ 16:00>
胃がん検診 予約受付 (3/13 ~ 24) 詳しくは P.8 参照						
27	28	29	30	31	1	2
●全町燃えるごみ収集			●全町燃えるごみ収集			

※配食サービスは土日以外実施しています。

我が家のアイドル♪

木登りとあんこが大好き！
元気と笑顔でみんなを癒やしてく
れる国賀荘の看板娘です！

圭吾さん・美奈さん

升谷

春乃^{はるの}
ちゃん (浦郷)

令和2年2月29日生まれ



今月のレシピ

【あら汁】【青魚の揚げ漬け】



西ノ島中学校の授業で、5人の生徒が西ノ島町の産業や地産地消に課題意識を持ち、「わがごとくcookingを広めよう」という企画を行ってくれました。
郷土料理の現状について話し合い、食材の調達から調理、撮影まで中学生が行い、番組を制作してくれました。
(令和5年2月わがとこにゆう放送分)

